

平成29年度 外務省地方連携事業説明会

平成29年9月
地方連携推進室

平成29年9月21日（木）、外務省講堂において「外務省地方連携事業説明会」を開催しました。外務省では、オールジャパンでの外交力強化を目指して、地方を重要な外交プレーヤーと位置づけ、地方の国際交流の推進を支援する様々な取組を行ってきています。本説明会は、都道府県・政令指定都市の実務担当者を対象として、外務省の地方連携関連事業について理解を深めていただき、自治体との連携をより一層強化する目的で行っているもので、今回で4度目となります。

今年度は、地方自治体本庁及び東京事務所の実務担当者等約90名に参加いただき、下記の内容を説明しました。事後アンケートでは、「これまで知らなかった制度を知ることができた」、「活用したい制度があった」、「庁内で情報を共有させていただきたい」等の意見の他、「それぞれ担当する部局が参加できるよう、テーマを分けて開催して欲しい」、「予算要求時期前に開催して欲しい」、「座席指定とすると名刺交換等交流しやすい」といった意見も寄せられ、海外展開、国際交流事業に関する自治体の関心の高さが窺えました。

記

●地方連携推進室

テーマ：「地方連携推進室の事業について」

●広報文化外交戦略課

テーマ：「インバウンド観光促進のための日本の多様な魅力発信」

●戦略的対外発信拠点室

テーマ：「ジャパンハウス事業」

●国内広報室

テーマ：「外務省の国内広報事業」

●国際報道官室

テーマ：「外国メディアを通じた対外発信」

●人物交流室

テーマ：「JETプログラムの活用促進について」

●地球規模課題総括課

テーマ：「SDGsの地方展開」

●民間援助連携室

テーマ：「NGO相談員制度について」



●開発協力総括課

テーマ：「ODAを活用した地方自治体及び中小企業等の海外展開支援について」

●経済連携課

テーマ：「日本の経済連携協定（EPA）・投資協定活用 ～企業の海外展開のツール／投資家との間の紛争解決手続き（ISDS）のリスクマネジメントと活用可能性～」

●邦人テロ対策室

テーマ：「ゴルゴ13の海外安全対策マニュアル活用法」